

私事で申し訳ありません。

私自身の挑戦の1つに「ハーフマラソンを一度も歩かないで走る、制限時間内に走る」がありました。6月2日(日)に山形県東根でおこなわれたさくらんぼマラソンに出場し、2時間33分で完走しました。昨年度挑戦したフルマラソンの半分ではありますが、なかなか厳しい戦いでした。そんな時、支えてもらったのは沿道の応援でした。日曜日にもかかわらず、近隣の小学生が大きな声で応援してくれました。ハイタッチをするたびに自然とスピードが上がります。また、給水所では近隣の中学生が手伝っていました。「頑張ってください!」といわれながら渡される水はボロボロになった身体を元気にする力水になります。途切れることなく山形市民の皆さんから応援いただいたハーフマラソンは、とても心地よく走りきることができました。児童生徒の応援は、心の底から元気にしてくれることを改めて感じました。

このハーフマラソンに挑戦するにあたって、分かれ道がありました。それは大会2週間前に古傷の左ふくらはぎに肉離れが再発したことです。ここ数ヶ月、調子がよかっただけに本当にかかりました。「一週間休んで、残り一週間では調整できない」と何度も大会参加をあきらめようとしたのですが、今年のテーマは「挑戦の分かれ道」。今その時と思い、ダメもとでの挑戦でしたがなんとか完走することができました。走り終わった後の充実感、満足感、もっと挑戦したいこの思いを味わえることは、どんなに歳を重ねてもうれしいものです。

もし、あの時、この挑戦をあきらめていたら…

勇気を出して、一步踏み出してみることの大切さを実感した挑戦でした。

今年度のテーマ 「挑戦」

～挑戦の分かれ道～

